

● ● ● ● ●
『姦。ーがっおっー』



INUYASHA
CHRONO CROSS
for ADULT ONLY!!



PRESENTED by TOKO-YA
HEIZO&KITO EN

姦

—かしまし—

過去の原稿をまとめてみました、総集編。
2000年と2001年に出した本からチョイス。編集は全てHEIZOにやってもらいました。
だってもう。
見たら死ぬ（私が）。
そんな死にそんなものを何故再び日の当たる場所に持ってきたか。


……………どうか察してやって下さい。orz




いずこなりと、この世の外へ



……待つて……！

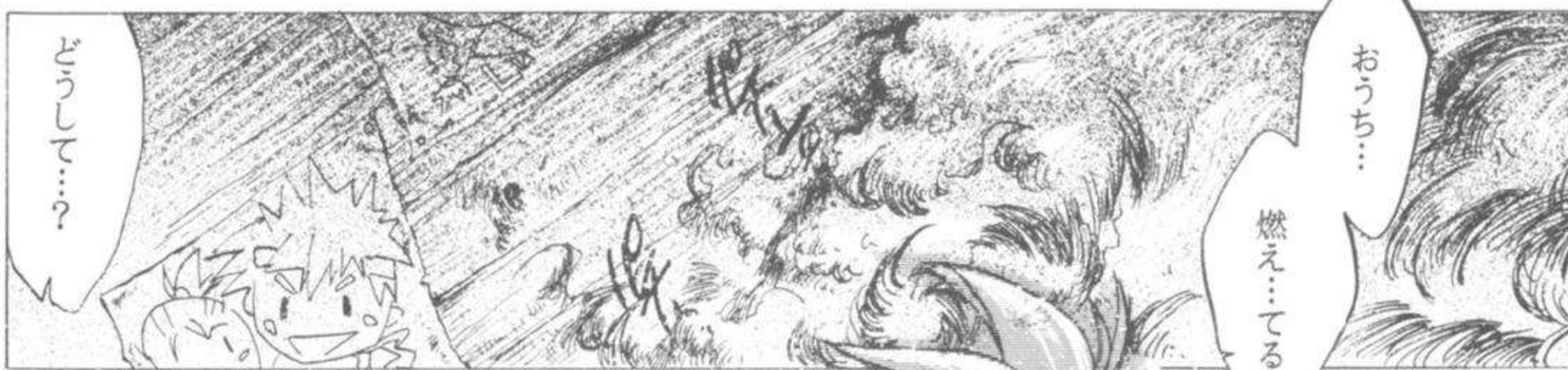


おいて行かないで…！



わたしをひとりにしないで…！







子供達は
何の関係も無い
筈よ!

用があるのは
私ひとり!
そうでしょ?!



ルッカ
姉ちゃ……!





ヤマネコ……!





な...

は!

どこだ...

なんだ
こりゃ...

)))...

蛇骨館の
拷問部屋だよ



ただし
もう一つの
世界の...な

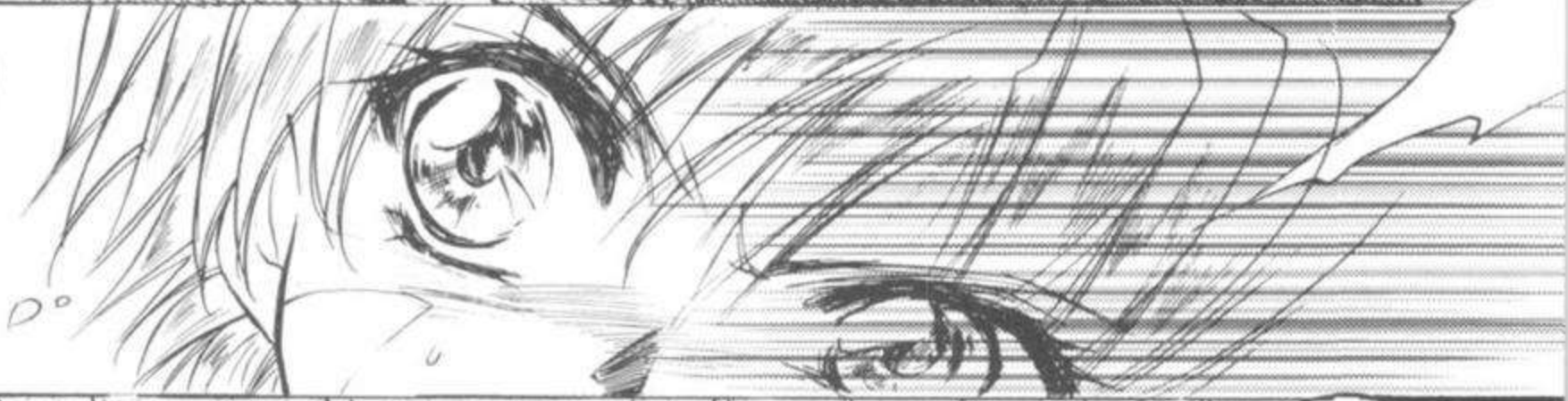
セルジュユ...?





てめえ
ヤマネコ……!

ほう…… 全く
信じられんな



あの
盗賊ラジカル・
ドリーマーズの正体が
こんな小娘ひとり
だったとは……!

全く……!

おれ等
我々は
女・子供に
いいように手玉に
とられてたつて
事だ

軍事大国家
パレポリの名が
すたるってモンだな
おい



「大盗賊ラジカル・
ドリーマーズ
ついにお縄」と
言う訳だ

なに
大人しく彼等に
従いさえすれば
殺されはせんよ





全くだい趣味
してやがるぜ！

パレポリの連中
使って
俺へのウサ晴らし
って訳か？！

けどな！

このキッド様が
ちよつとやそつとの
リンチで参ると
思ったら
大間違い——

先走って
吠えるのは
変わらん
な
キッド

てめえらしい…
相変わらず
きな臭くて
うつとーしい
やり方だぜ！

…
何だと…？

本来なら
お前を生きらせておく
必要など
なかったのだが——

だが状況が
変わってね

失われたピースの
もう一片を
手に入れる
には

キッド

君の

『キッドでいようと
する心』が
邪魔なのだよ



てめえにしちや随分洒落た事言っ



…は！
ココロ…
だと？



なっ…

何しやがる
てめえら！

ああ
動かない
動かない！

ケガ
しちまうぞー？

君を
取り除くには

こういった
方法が一番だ
と思ったのでね



どの様に
少年の姿を
模しても

お前は「女」…
男のための
肉の穴だ

キッド





女の子は
女の子らしく
ってな



すこおし
静かにしてな？
キッドちゃん



そうそう



どれどれ？

盗賊ラジカル・
ドリーマーズ様の
アソコは
どんなもんだ？

お？
髓分と
小綺麗だな

あんまつかって
ないのか？



いんや？

これ
処女膜じゃ
ねえの？

あ……

本トだよ
おい



はは！

こいつは
いい！

残虐非道の
大盗賊が
生娘たあな！

ん…

んくっ…

こりゃあ俺たちが
男の良さを
じっくり教え込んで
やらんとなあ



なあに…
心配いら
ねえって

男知ればちったあ
女らしくなるさ
なあキッドちゃん？

ふ……

ふ……っ

ふっ……

んっ……

そうすりゃ
悪事も働かなく
なるってか？



何にせよ
大人しくさせりゃ
言い訳だろ？

ならさっさと
ぶちこんじま
おうや



もうか？

早すぎや
しねえ？

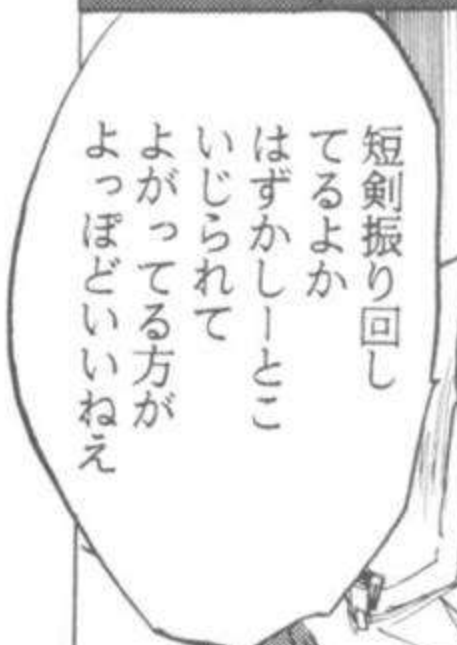
いいやあ



こうるさい女
黙らせるにや
こーやんのが
手っ取り早い
違うか？

ん……

んんうっ！







なあ
キッドちゃん
下もちゃんと
感じるよなあ？

俺自信
なくしちゃうよ

なあ？



ほじ

どーだい

ふっ…

アソコが
しびれてきた
だろう？

ちっちゃい穴から
とろとろあれふて
きてるぜえ？



どーする？
このまま軽く
イかせてみるか？

お前がかあ？

いへい出す？

処女だろ？
無理じゃ
ねーの？



よし！
一人700G
いいな！

さあて
キッドちゃん

フミッ
フミッ
フミッ

俺にイカされるトコ
他のおじさん達に
見てもらおうねえ



な……！

なに……

なにをっ

あー
駄目駄目



もっと可愛い声
聞かせて欲しい
ねえ

ひっ……

っあ……！

もっと
女の綺麗な
声をさあ……





おっ!!

おっ!!

へへ……!
魚みてえだなあ
おい

おっ!!

は……
は……

は……

ずいぶん派手に
イッたじゃないの
キッドちゃん?

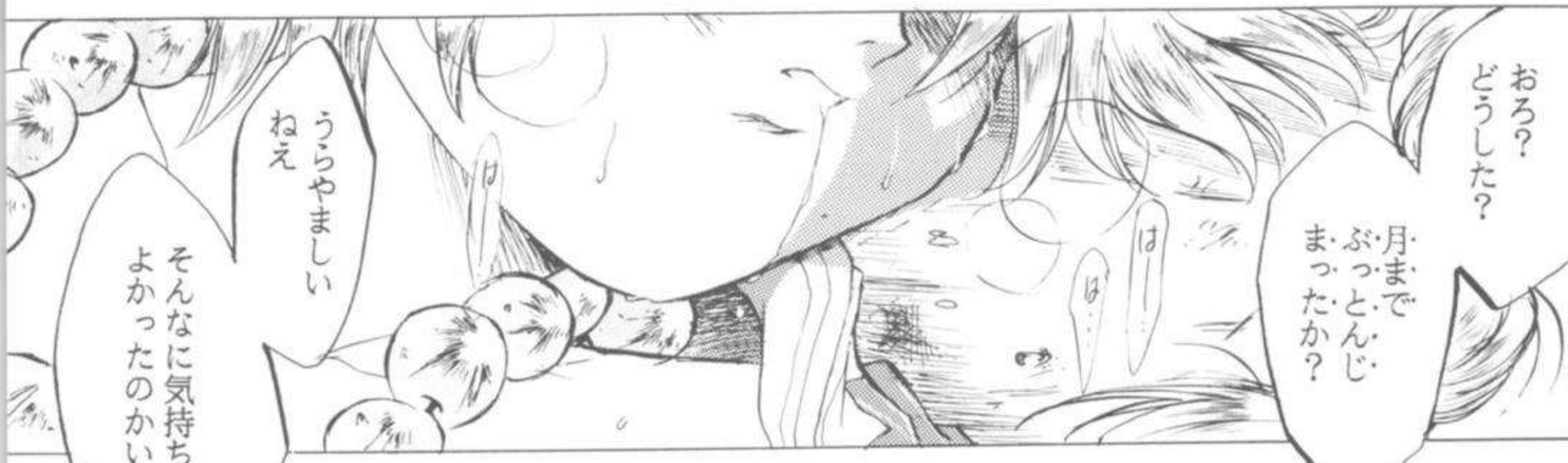


おろ?
どうした?

月まで
ぶつとんじ
まったか?

うらやましい
ねえ

そんなに気持ち
よかったのかい!







セルジュ...

セルジュ...
セルジュ...



なあ
俺のこと
忘れたのか?

俺のこと
判らないのか?



言っただろ...?
あの時...!
お前
言ったじゃ
ねえか!

俺の側に
いるって!
ひとりに
しないって!



どこにも
行かないって
言ったじゃないか!
わたしを
ひとりにしない
よって...!

わたしをおいて
行かないって...
ずっと側に
いるって
言ったでしょう?!

セルジュ...ッ!



よし
お喋りタイム
終了ー！

そろそろ
開通式と
いこうか
キッドちゃん？

フミ！

フミ！



ふっ...

やあ...

いやだっ...！

いやだああっ！

は……!

や……

あっ……

あつたけえ
ぜえ……
キッドちゃんの
なかはよ……!!

うねるみてえに
俺のちんちん
締めてきてな……

盗賊なんかやめて
商売女にでもなりやあ
随分稼げるだろうよ!

ああっ!

あ……

あ……



「凍てついた炎」って
この世に一つっきや
ないんじゃないかねえの？

知らね

興味無えもん

ひは

ひ

ひ

どーでも
いいだろう
そんなこたあ



そんな中
もしかしたら
「凍てついた炎」も
あるかもしれねえ
しなあ

ふう



そうすりゃあ
大好きな宝石も
貢がれ放題

んんっ

ん

う



俺はそんな
訳の判らねえ
ものよりも

は！

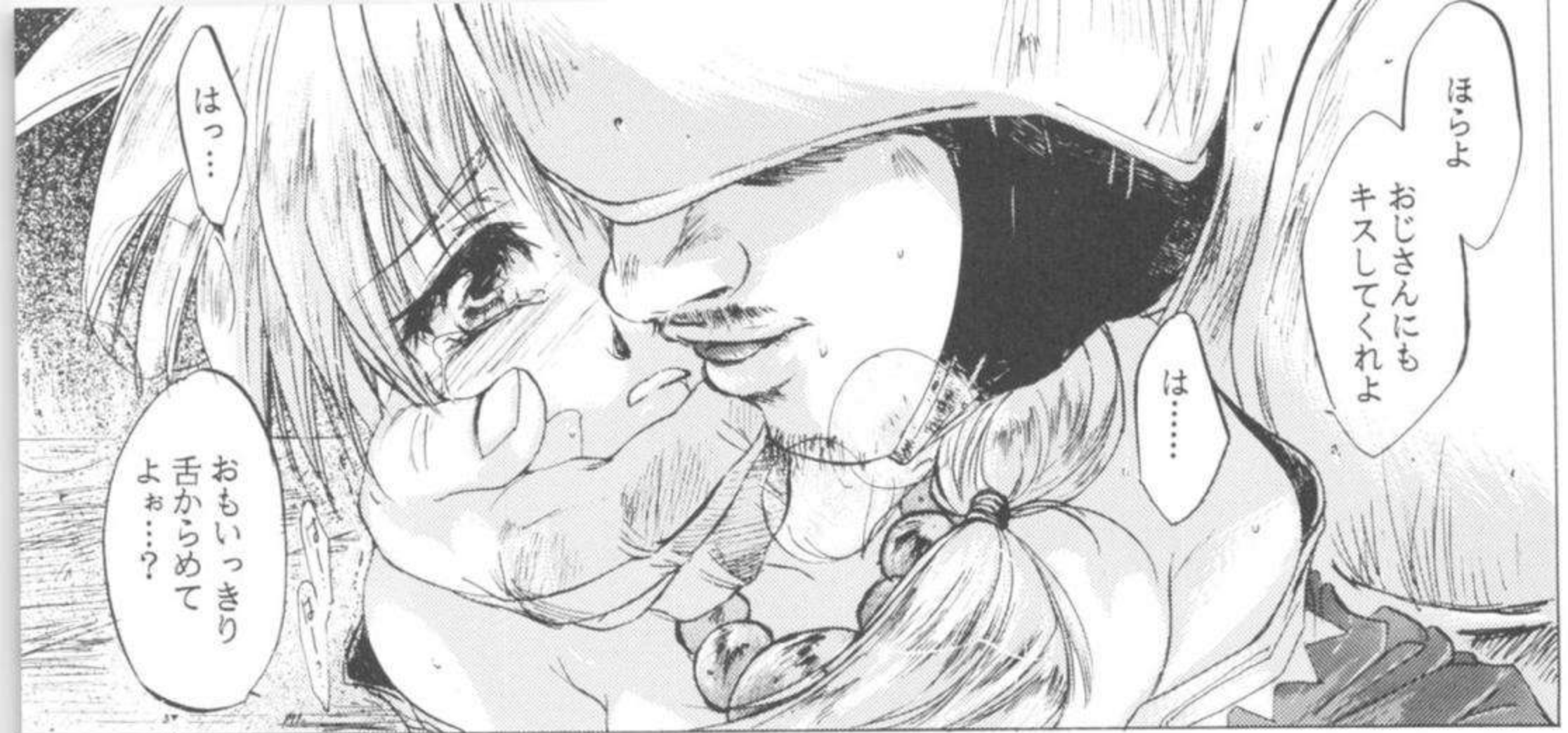
っはっ……！

あっ！

目の前で
股広げる女が
いりゃあ……か？

ササヤカ
だねえ
つくづく……

ああっ！



ほら
おじさんにも
キスしてくれよ

は……

はっ……

おもいきり
舌からめて
よお……?



ひゅ……

ふっ……

お?
いいねえ!

キッドちゃん
えろい舌の動き
してるじゃないの

ふ……

おじさんの
ちんちん
びくびくしてんの
判るだろう?

っ……



っふ……

お……

随分……

お……お

お……

ほら……

んうっ……!

ふうん……



んうっ……!

ふっ……!

ふ……っ

ふ……

ふっ……!



おい
口どけるよ

舐めさせて
やんだからよ

ふっ……

んんっ……

まあ
待って……!

んっ……



ふっ……

んんっ……!

おっ……!

締まるな……っ!

んうっ……!

んっ……



んう……!

ふじふじ……!

よし……

おは……

一回……目……

こと……

ひびひび
びび



うわ!
汚ねえな!

なに腫に
出してんだよ!

ははは

いちゃあ……

悪イ悪イ……

ま、滑りは
良くなった
筈だろ?

ったく……
しゃあねえ
なあ……

ほうーら
今度はお口で
なめなめして
みようか

く……ちゅっ

お……おっ……?
いきなり
ぱっくりか?

ふ……っ

ん……

んっ……

ここ暫く風呂
入れなかったから
少し臭うかも
しれねえけどな?

お口の中
ぶにぶにしてて
やわらげえなあ……♡

んうっ……

動いちまうぜ
キッドちゃん?

んっ……

歯立てないように
気イつけるよ?

んっ!

んんっ……!

ふんっ……♡



ふはっ……!

ひはっ……!

ああっ!

は……

はっ!



は……っ……

あ……?



へへっ……

こうすりゃ
ちゃあんと
女に見える
じゃねえか

あ
いいねえ!

俺こっちの方が
好みだな!



そうしてると
どっかの
おヒメさま
みたいだなあ
キッドちゃん？

何…

な…

その頭で
もう一回くらい
やっとかか？



や…あっ

やっ…

いやああっ！



嫌あっ！

なっ…

なんだよ
こいつっ…！

だれか…

誰かっ…！

急に…

あばれ…っ

お母様！

ジャキ！

ジャキイツ！

いいからそのまま動かさせて!

らあ……

あ

や

.....

殺しさえしなけりやなにやってもいいんだろ

やああっ！

あ……

ああっ！

ああああっ！



はあっ！

はっ！

は……

はあんっ！

はっ……

はっ……

あっあっ……

あ……

あ……

あ……



はあっ……!

はっ……!

ひはあぁぁっ……!





へへっ……!

予想以上に
いいぜこりゃあ

そうか……
これって夢なんだ

外の奴等
呼んでこいよ

新しい便所が
入ったってよ



次ケツの穴
入れてみるか?

壊すなよ?
軍の備品だぞ?

いつも観る夢
目が覚めたら
忘れてる夢……

は……



早く起きなまきや
早く……

……ルジュ……

そして……

目が覚めたら
あのひとが
そばにいて……

the end

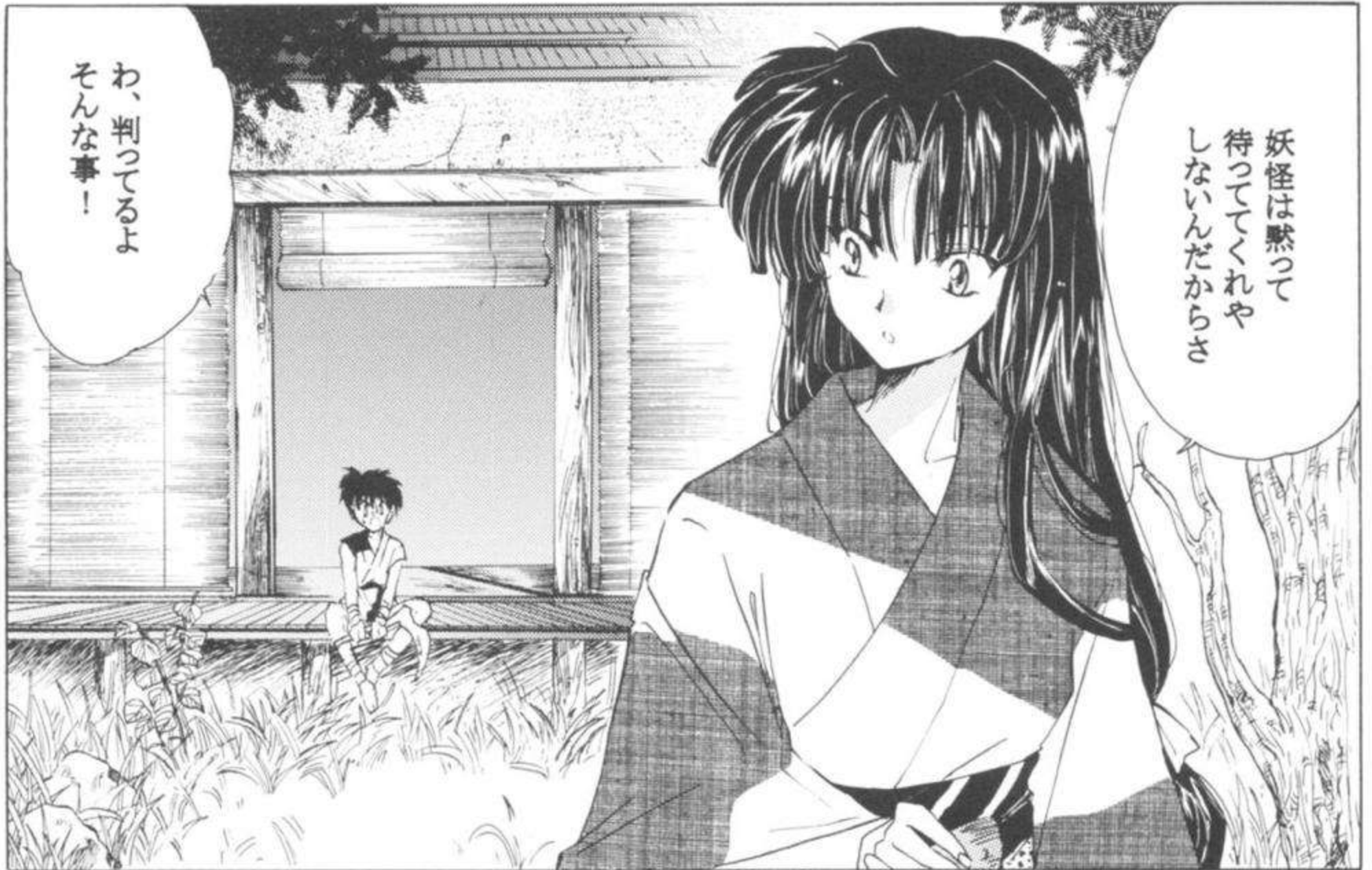
無垢の血を流す腕





また茶碗相手に
練習してんのかい
琥珀

たまには
ハエの一匹も
落としてご覧よ



妖怪は黙って
待っててくれや
しないんだからさ

わ、判ってるよ
そんな事!



何にでも
やさしいんだね
御前は

…全く



でも俺

ハエも妖怪も
殺したくないよ

大丈夫！
あと5年…いや
4年もすれば

御前は
あたしより
強くなるよ！

琥珀は
男だからね

背も肩も
ずっと大きく
なるし

心も

力もきつと
強くなる！

ね

手合わせ
しようか
久しぶりにさ

ええっ？！

ほら早く—





う...



うあつ...

あつ...



——へっ
全く手間あ
とらせやがって

やっと大人しく
なりやがったぜ

あ...



何せあんな
大グモと
やりあつた連中
だからな

一筋縄じゃあ
いかねえたあ
思っていたが...

流石は
妖怪退治屋の
娘...か?



何だ...

身体が
動かない...

こいつ等の鎧は
高く売れる
からなあ

あたし
何で...

皆は...

ま、今回は
思わぬオマケが
付いてきたって
訳だ



たまには
こういう女も
いいかも
知れねえなあ

苦勞して墓アナ
掘り返した
甲斐もある



みんな…は
犬夜叉たち
は……

御前たち
一体……っ



犬夜叉？
退治屋の
仲間か？

っ……



うへ！
熟れた柿
みてーだな！

はっ
あっ……

や……！



見ろよ！
思ったより
脂が
乗ってらあ！

あんな格好じゃあ
窮屈でたまんねえ
だろうなあ？

あっ……

な…何
す……！

や……あ！



たんまり詰まった
いいおっぱい
してるぜー！

退治屋なんざ
生業にしてんだ
どんなアバズレかと
思や……

離……
離せっ……！！

そう言うなよ
褒めてんだ
からさ！

そうーら
だんだん固く
なつてきやがった！



やめ……
やめろ！

そう邪険に
しなさんなつて！

い……嫌だつ！

何も命まで
とろうたあ
言わねえんだ！



大グモにやられて
埋められてた
おめえ達を
助けてやったのは
俺達だぜ？

ひっ……！！

あ……！！

その札を
貰いてえだけ
だよ



琥珀っ…!!



そうだろ
「コハク」?



おいおい
そりやねえ
だろうよ

自分を助ける為に
姉上が気張って
くれるんだ



みつ…

見るな
琥珀っ!

見っ…

じっくり見させて
もらわねえと
失礼だよなあ

なあ
「コハク」よ！

どうだ？
知らねえ男が
姉ちゃんの口の中
舐め回してんの
はよ！

なかなか
興奮する
眺めじゃねえか
んん？

ふっ

へっ……
困った弟だなあ
退治屋……っ

姉ちゃんの言う事
きかねえでよ……
穴が空く程
見てやがる……

ふっ……

ほら
もつと舌
突き出しな

ご希望どおり
楽ませて
やろうぜ……なあ！

ふっ……

……っ

全く
城の連中も
薄情だなあ

良く確かめも
せずに生きてる
奴らまで埋めちまひ
やがて！

奴等にやあ
鎧の価値なんて
判りやしねえから
な！

はっ……

琥珀っ……

掘り起こそう
なんて
考えも

……っ

「はくは……っ

あん？



こ…琥珀っ

弟は…

あーあ
判…判…判…

折角助かった
弟をむざむざ
殺したか
ねえだろう？

ふっ…
ん…！

っ…！

っ…

はっ…！

大事な
姉弟だもん
なあっ…

おめえが
大人しく
してりやあ

五体満足で
里に帰して
やらあ！



あっ…あ！

あっ！

お？
どうした？

本気で
感じてんじや
ねえのか？

一丁前に
…っ

派手な音
させやがってよ！

あああ！





あーっ

うあッ

あっ!

ひ……!

ひいつ

へっ……!
すげえな!

女だてらに
退治屋なんざ
やってるだけの
事がある!

ぎゅうぎゅう
締め付けて……

へっ……! なかなか
良い壺だぜ
こりやあ!

ひあ……

かはっ……



おいおい
あんまり無茶
しねえでくれよ!

俺の番まで
もたねえじゃ
ねえか!

あっ

うあ!



んあ!

は……

なんてったって
大事な弟の
命がかかってん
だからさ……

姉上様には
しっかり
がんばって
もらわねえとな!



なあに
そうカンタンに
壊れやしねえよ!

あっ

ほら
ちったあ気イ
きかせろよ
退治屋!

あっ...

っ...

は...

このいう時は
壁でも悦いって
いうもんだ!

や...

口閉じな
おら!

ふ...

ふっ...

うむっ!

あ...

はひっ...

ひっ

はう

はっ

へっ
なんだよ

ちやあんと
感じてんじや
ねえか!

はあっ

ああッ

あつ…っ

うあつ!

くふっ!

こーいう
気の強いのは
どうかと思った
が……

大して普通の
女と変わり映え
しねえな!

う…っ

畜生っ…

う…

いいねえ
若い娘の
口の中つのはよ

おらもっど
舌動かさせて

全部舐め回して
やるから
なあ……っ

んっ…

うむ…

何だよ
何するつもり
なんだよ?

ひ…っ

ひああつ!

素っ裸で
街道沿いに
転がしとく
とかなあ?

あつ!

そりや
色々だろ?

うあ!

相手が
何だろうと
構やしねえさ
なあ!

はっ!

はっ!

なんたつて
弟のためだ!

あつ!



ひゅっ

ふっ
ん...

ふっ

は...っ



やめ...
やめろ...

ん?

これ以上
...

弟が...

ああ
そうだったな

心配すんな
何も出来や
しねえよ

あいつに
そんな度胸は
ねえ

違っ...

そうじゃ
ないっ...

すっかり
忘れてたぜ

弟?

「はっ...」



琥珀っ!

見るな...

琥珀...っ!



見つ…

うめい…!

あ…や…

…

お…
お…

出ちまった
なっ…



ひ…

あ…

…
…

悪いなあ
退治屋…

弟とのおしやべり
邪魔しちゃった
かなあ…

クンクン

…

だが弟に
とつちやあ
良いものが
拜めたんじや
ねえのか？

手前の仲間が
増えたかも
しんねえんだぜ？



そしたら俺が
おめえの兄貴に
なる訳だな
「コバク」よ！



まあ姉ちゃんが
しつかり孕んで
りやの話だがな

：聞いたか退治屋
ひでえ話したなあ
嫁入り前の娘を
腹ぼてにする気だ

嫌だつ…

あーあ判るぜ
冗談じゃねえ
よなあ…

嫌あ…

なに俺は
口でやって
くれりやあ
十分だからよ



口つて…



あ…

あ…

あ、こいつ
勝手に口
使いやがって！

もう吸って
やれねえじや
ねえか！



へっ…
大分しおらしく
なってきたじゃ
ねえか？

弟の為とは
いえ…
泣かせるねえ！

妙な気は
起こすなど
言いてえが…

まあ
そんな事あ
言わなくて
判らあな！

なに安い
もんだ…ろっ

ちつとの間
股座開いてりや
いいだけだ

あ…

んああっ

あっ

んあっ

はっ

ああっ！

死ぬ目に
あいながら
仲間助けられ
てたのが
馬鹿馬鹿しく
なってくるだろ？

ひうっ

あっ

んはっ

あーっ！

たった
これだけの事で
弟が開放される
なんてな！

お…御前達
何言っ…

いーんだよ
判んなくてな！

あ…っ！

つあ！

何にも
判んねえまま

よがっつりや
いいんだよ
退治屋！

んあ！

はっ…

ああッ

あッ

はっ…

おいおい
一人で夢中に
なるなよ!

こっちにも
集中してもらわ
ねえとよ!

ふっ

んッ

んうっ!

見ろよコハク
姉上は一生懸命
だなあ!

ふっ

おむ!

おめえの為に
…へっ!
幸せモンだねえ!

こ…
琥珀っ…

弟にはっ…

弟には
構うなっ…!

いやいや
そうはいかねえ
だろ?

な何っ…

何を…

どうだ？
こんくらい近いほうが
良く見えていいだろ？

よかつたなあ
退治屋
おめえの大事な
弟だ！

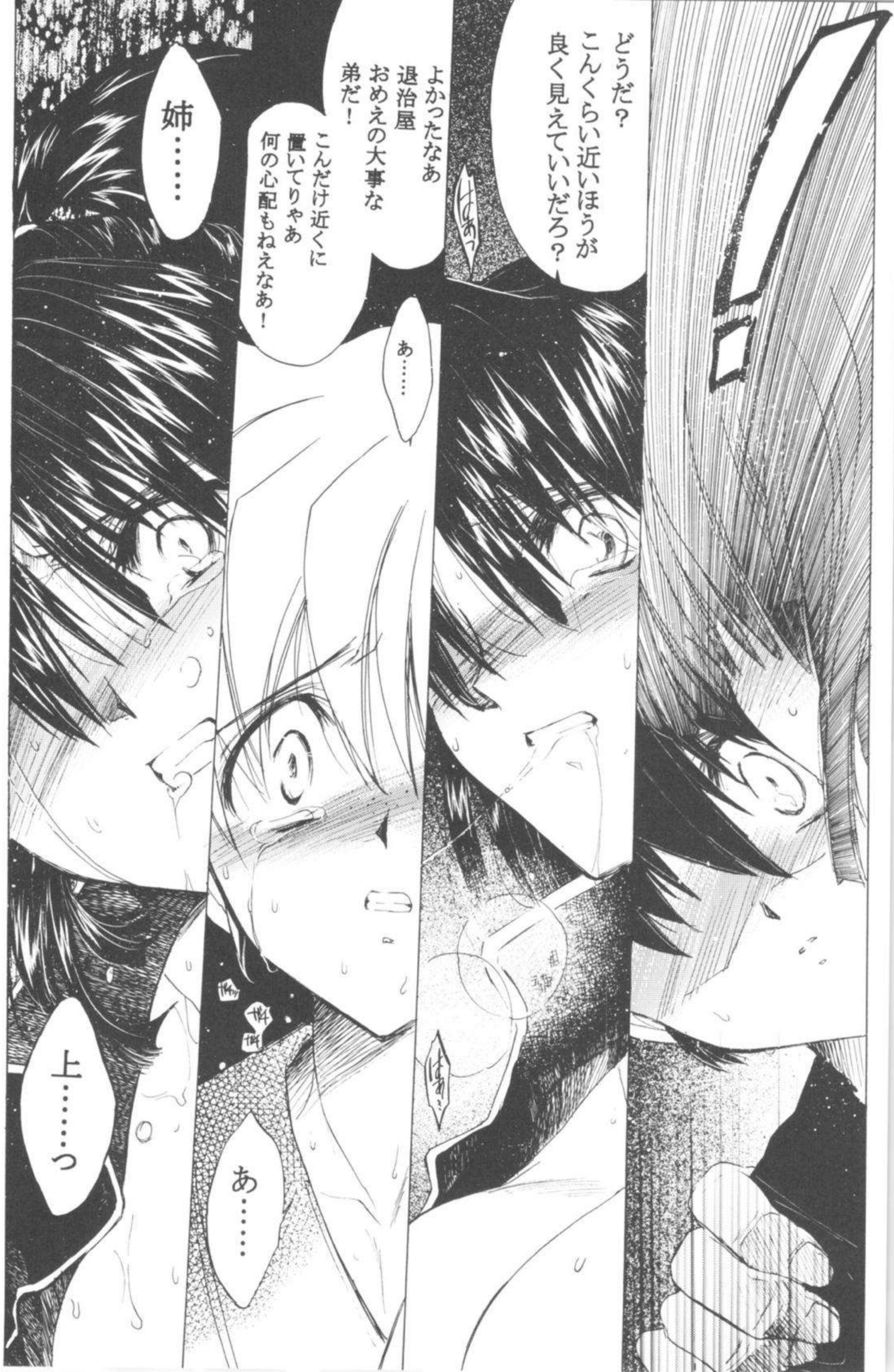
こんだけ近くに
置いてりやあ
何の心配もねえなあ！

姉……

あ……

上……

あ……





……!



ほらよ

どーせなら
こいつも仲間に
入れて欲しい
もんだねえ

はあ
はあ



あああつ

琥珀っ...

琥珀...あつ

おいおい
退治屋!

姉弟で何
やってんだよ!

アキッ

アキッ



見ろよ
弟が入っただけで
いきなり乗り気にな
りやがった

ガキのちんちん
美味そうに
しゃぶりやがって!

とんでもねえ
姉上だな
コクよ!

んふっ
んふっ

おんっ

おむっ...



そんなに
ちんちん美味いか
退治屋?

はっ

...ふあっ

おら
こっちにも
あるぜ!

ひあ...



どうだ?
弟のよりも
唾えがいが
あるだろ?

んふっ

んんっ

はあ...



はっ...

んあッ...

お...おっ...

出...出るぞっ!

はああッ

おらもつと
ケツ動かせ
退治屋!

弟が
物足りねえつ
てよ!

はっ…

駄目ッ…

駄っ…

今更何が
駄目なんだよ!

あっ!

嫌っ

嫌…あ

俺も早いところ
入れたくて
うずうずしてんだ

駄目っ

駄目えっ!

思いつきり
よがつてんじゃ
ねえか!

ああッ

は…あっ

おらーおらー!
悦いだろうが
弟のちんちんはよ!

どーだ弟?
姉上のナカは
気持ち良いか?

はあっ



琥珀っ

あーっ...
姉上っ...

姉...うえっ!



ひう

うあっ

はあん!
はあん!



「はへっ...」

悦...いっ...

あ...あ

姉上ええっ...



大...丈夫っ...

大丈夫...
だからっ...

あたしが
ついてる...
からっ...

「はへっ...」

「はへっ...」



ずっ...

ずっ...

姉弟で
盛り上がってる処
悪イがな...



あ……



うあ……？

何せ後ろがつかえてるもんでね！

とりあえず使えるトコロは全部使わせてもらわんとな！

あつ……
お尻つ……？



ふっ……

ああッ

はひっ……



はっ……
ひああっ！

おら どうだ？
全部入るぜ 退治屋！

あ~~~~っ！

このまんま 腹の中 引っ掻き回して……

全部 引きずり出して やるからな……っ！

はあっ

はあん

よかったなあ
退治屋っ…!

うあッ

あ…あッ

これで「琥珀」は
おめえのものだ
……!

姉上っ…

あ…あッ

はっ…

あ…

琥珀うッ…

あ…

うあッ…

あああッ

ふあ…

はっ…

あ—ッ



…瑚…

珊瑚…！

珊瑚！！



……

法師さま…？



あたし
一体……

琥珀は…



立てるか

私も犬夜叉に
救われた

どうやら

我々は
奈落の術に
落ちたらしい

術……？

人を捕り殺す
幻術だ

弱みをつき
その幻を
見せることで
魂を喰うという
ものらしい

幻……

姉上!

よくもまあ
次から次へと……!

さあ、珊瑚!

あ……
うん

珊瑚!?

珊瑚!

どこか
やられて
るのか!?

珊瑚!

本当に——?

まほうじ……?

人を捕り殺す
陰の幻……？

心の弱さを
ついて……
その魂を喰らう
……

陰の気……
悲しみ・恐れ・
迷い——

でもあたしが
見たのは……

あの時、むしろ
あたしは——



珊瑚


私は御前が
何を見たのか
知らないし
聞こうとも
思わない

だからこそ
無責任に
言えるのかも
しれないが——

忘れてしまえ

全て





来る筈のない
未来だ

絶対に



来る筈のない……

うん……

法師さま……

本当に………？

—終—

たすくるもの



表紙はこれ。





しばらく
ホータイ
はずしちやダメよ
犬夜叉!

ぐいぐい



何よ
その態度!

ケガしてる事
もっと早く言って
くれれば
こんなにひどく
なんなかつたのに!

あんた
ぶっ倒れるまで
黙ってるんだから!



どーせ
すぐに治るし

口にして
みたところで
傷が治る訳でも
敵が退く訳でも
ねー!

言っただって
しょーがねー
だろうが!



……どうにか
なるなら
言ってくれるの?

けっ
さーな

……犬夜叉……



あたしや
桔梗にも
言える事？



それってさ



俺はいーんだぜ
別にどーだって
よ！



……けどおめーが
俺と話したそーに
してっから……

気のせいじゃ
ないの



わがが

きのー
もっと話せって
言ったのは
おめーじゃねーか！



こっちが
わざわざ話し
振ってやって……



……最初はね……

大丈夫だと
思ったんだ……



犬夜叉が
桔梗を選んで



だけどあたしは
犬夜叉のそばに
いる……

そういう
かたちでもね
大丈夫だと
思ったの



あたしが欲張ら
ないように
していれば
大丈夫だって

私は私で
いられるって

思ってた……



？……



ごめん
なんでもない



今の話し
忘れて！

……あ？



あーあ
お腹減って
きちゃった！

かごめ

……おい……

珊瑚ちゃんたち
もう村を
出たのかしら

犬夜叉
あんたも何か
食べる？

おいっ！





あのなっ！

いいたい事は
はっきり……

犬夜叉あんた
ずるいっ！

いつもいつも
いつもいつも！

自分が
言いにくい事
全部私に
言わせようと
するんだから！

ずるいっ！
ずるいっ！
ヒキヨ！よっ！

犬夜叉が
一人ごいる時
不安なんだからね！

……どうして……
あたしには何も
話してくれないの？

桔梗に話す時
みたいに……
あたしにも色んな事
話して欲しいのに

あたしは桔梗
じゃないし
桔梗もあたし
じゃないけれど……

だけどね……

だけど……

あたしだって
犬夜叉の事
もっと知りたい
もの……

側にいて
いろんな事
話して

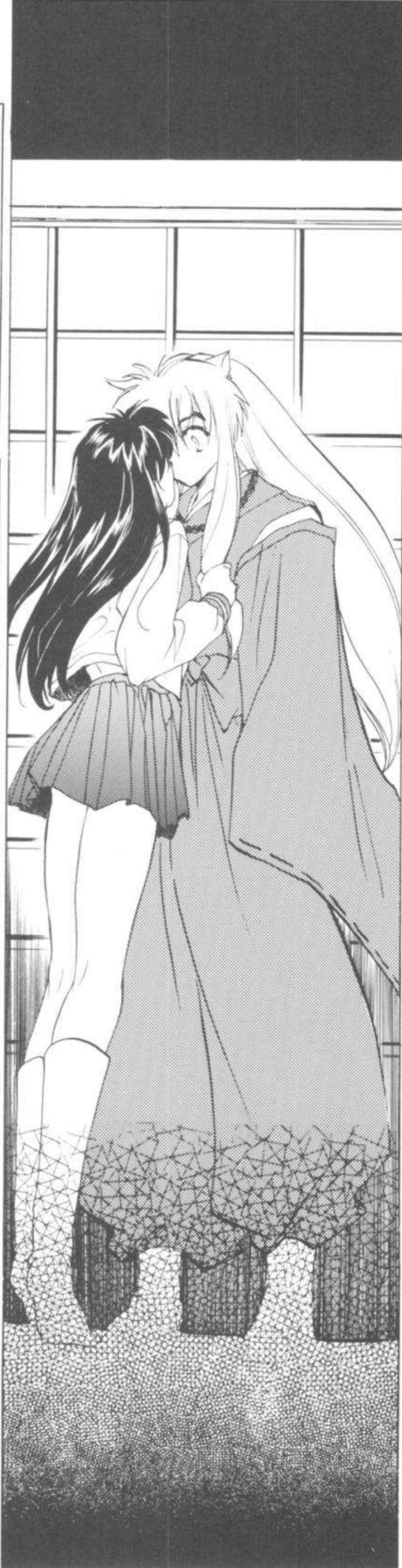
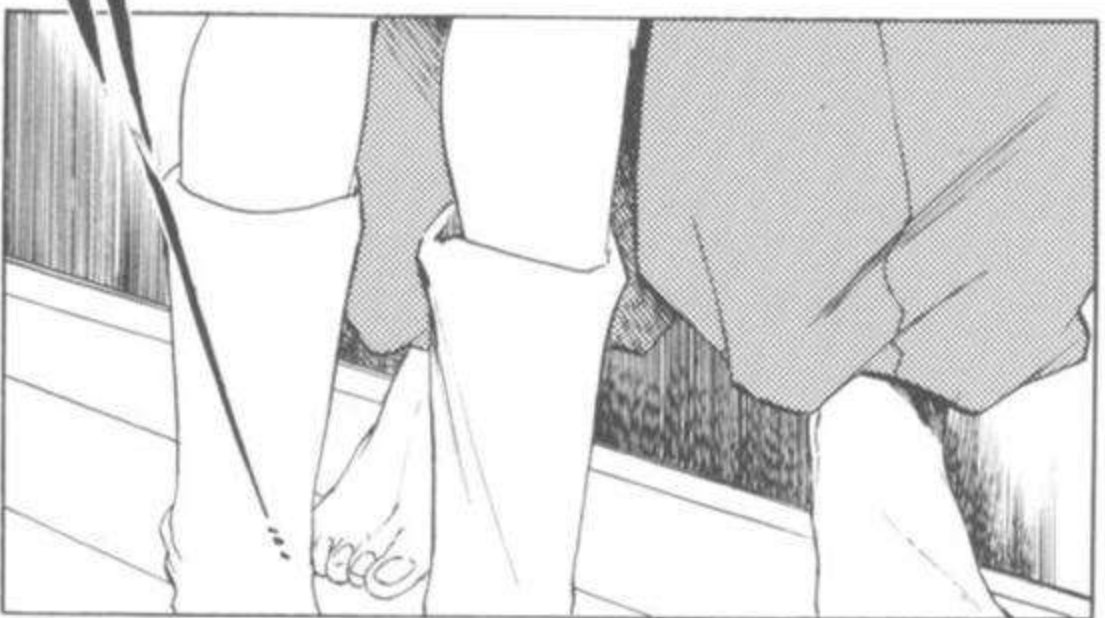
犬夜叉の
側にいる
理由……

「言っても
しょうがない」
なんて
思われたく
ないもん

無くしたく
ないもん……

……俺は……







ふっ...



かた...

やっ...だ

ちよっと
犬夜叉っ...!



あっ...

犬...夜...



ふっ...

っ...



んっ...



んっ...

ひ...ぬ...

や...しゃ...



はっ...

はっ...

ふ...め...





ふ…あっ

あ…

匂いが
強くなる……

こうしてると
ずっと強く……



他の…

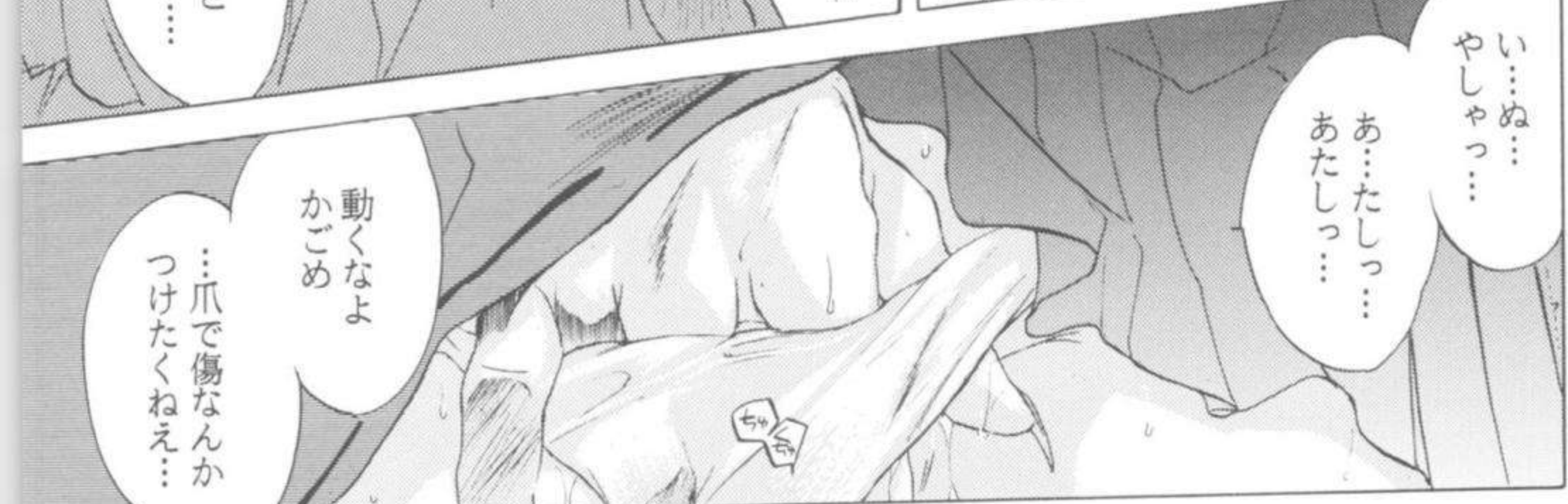
どの女の
匂いとも
ちがう……

だんだん…

ふあっ

かごめの
におい……

はっ…



い…ぬ…
やしゅっ…

あ…たしっ…
あたしっ…

動くなよ
かごめ

…爪で傷なんか
つけたくねえ…



やっ…

はっ…
あ…あ

動くなっ…

ばっ…
無理よ
そんな…

そんな風に
されたら…
あっ…

そーか？





桔梗を裏切る
事になる……



俺が何かを
望むって事は……

それを手に
出来るって
事は……

はっ……

ふぁ……

あ……

あいつを……

なんで今

あの女ひとの事
言うの……

かごめっ……?!

痛かったら
言って……

……

かごめ……!

おい……!
かごめっ……!

ふっ……

はぶっ……

ん……

んっ……

ぶむっ……

んっ……

はぶっ

んっ

んっ





おまじ...

んっ...



ふふっ

はっ...

や...じゃ...

っ...

ん...う!

ん...!

んっ...

ん...う!

い...ぬ
やし...っ...



ぐ~~~~!!

んっ…
ん…ん!



んっ…

…桔梗…っ!

んっ

ふっ…

っ…



ふあっ



はっ…

は…っ

っえ…

うえっ…

あたしは
桔梗じゃない!!

ひたっ……

や……は

痛……あ

い……あッ

抜いてっ……
抜……いっ

……あッ

ひあッ

あ……!

や……!

ひ……ぬ
やし……あッ……

や……は

ふはっ

あ……!

私なにしてい
るんだろう……

ほかの女の
名前呼ばれて

ふっ
ふうっ

好き勝手に
犯されて……

痛くて苦しくて
恥ずかしくて……

はっ
ひっ……

はっ

ふはっ

なのに私

ふあ……

っあ……

はっ

あ……

今だけ

桔梗に
勝ってるって
喜んで……

ん……あっ

あの女に
出来ない事が
私には出来るん
だって……

ふはっ……

はんっ

ぐんぐん

ふ……あっ

ぬん

私っ……

あ……あ

わたし……

ひあ……

嫌な

女だ……

い……

や……しゃっ

ひ……ぬ
やしゃっ

犬夜叉……

犬夜叉っ……



あ…深…

あ…
あ

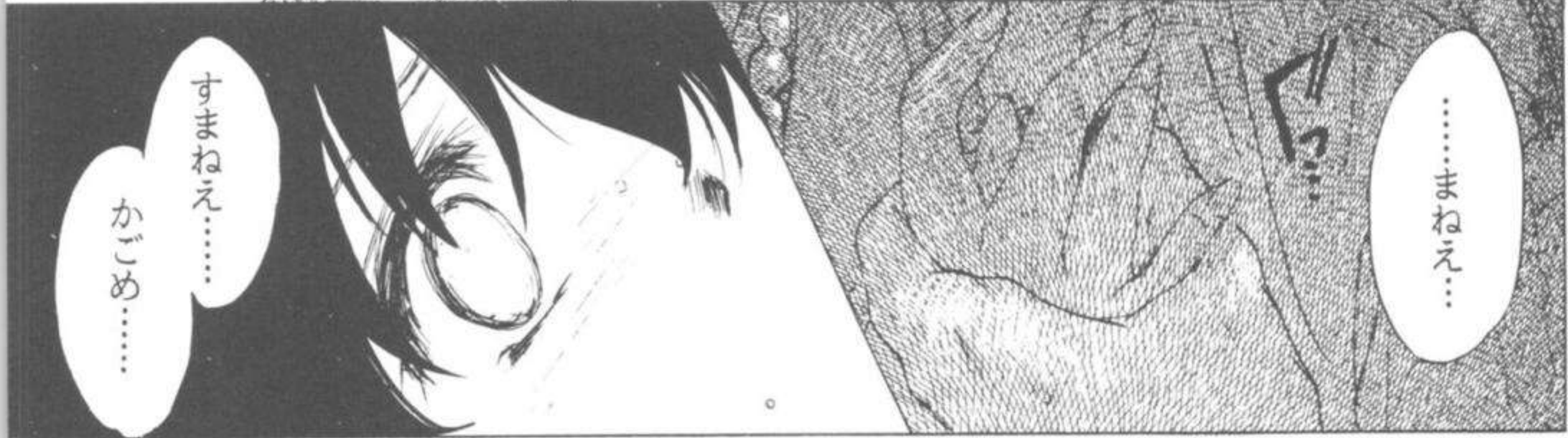


かごめ…

あ…

あ…

は…



すまねえ…

かごめ…

…まねえ…



ん…

は…あ…

ひはあっ!

ん…うー!



やあんっ!

ズン...

ズン...



はっ...
ふっ...



はっ...



はっ
け...

犬夜叉...



あの……

弥勒に聞いた
……おめーが家に
帰るって……

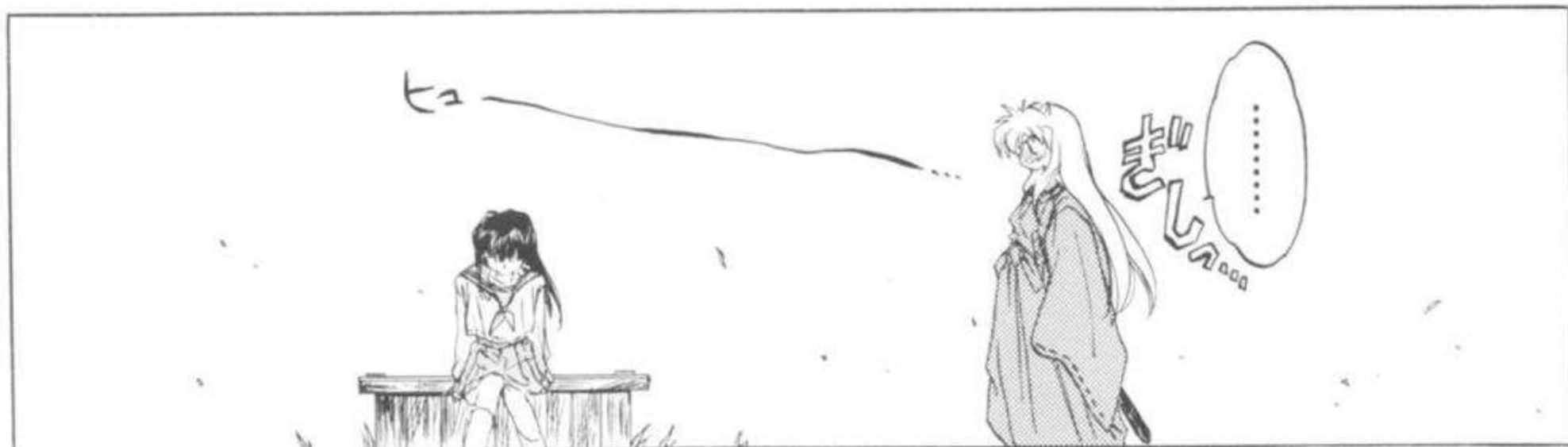
うん……

まだ何か
入ってる
みたいで
痛くて痛くて

ぽん



……
きい



その……


悪かった……

どれが？

ど……
どれって……

い





また
迎えにきて

待ってる
から……!



いいや
これでも

こういう
かたちでも

今は



じゃね
犬夜叉

すこしづつでも
いい

あたしの知らない
犬夜叉の事
判りたい



あ…

ああ……

だから



ずっと側に
いる

ね
犬夜叉

2000年5月14日発行
2000年12月30日発行
2001年8月12日発行


『いずこなりと、この世の外へ』
『たすくるもの』
『無垢の血を流す腕』

……お疲れ様でした。



日暮かめ

犬夜叉

●一応こんな設定おこしてみたりしては
いるんですが。// 
役にたっているかどうかはまったく謎
(等身がちつとも落ち着かぬ！)。

無垢の血を流す腕

◎ 珊瑚さん “描きたくかたどは。
とりあえず”かごめさんよりは”ッ。
琥珀にいた、はも、と可愛く描きか
よか、たどはか、と思いつ。
（いせ、三ツツじやねえからと 1人ツツミ）



ENT

姦一かしましー

発行*床子屋

HEIZO & 鬼頭えん

発行日:2006年12月29日

連絡先:toko-ya@nifty.com

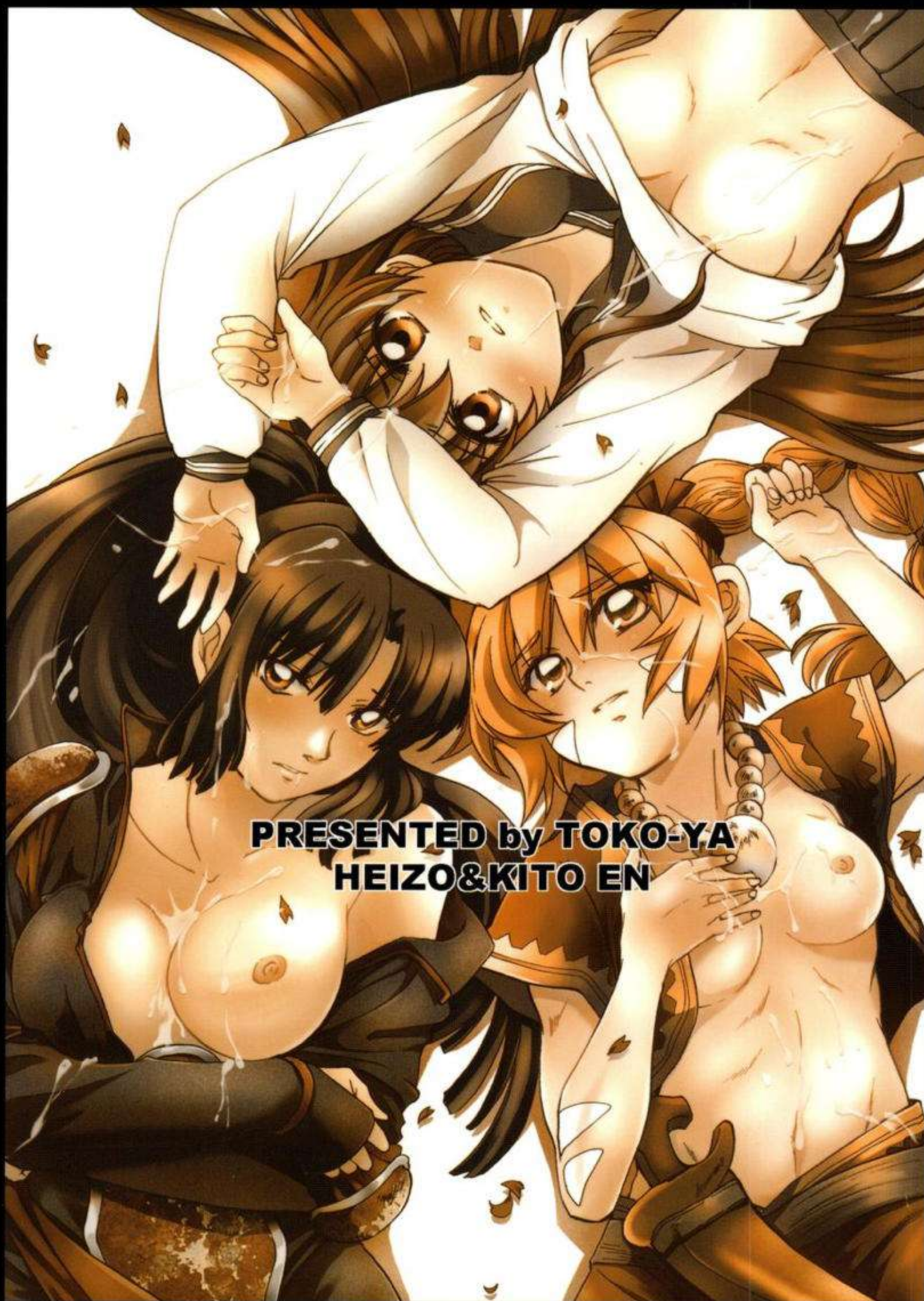
URL: <http://homepage3.nifty.com/toko-ya/>

禁！！無断転載・無断掲載

ネット上のアップロード
ファイル交換等ご遠慮ください。



『姦。 -かしまし-』



PRESENTED by TOKO-YA
HEIZO&KITO EN

INUYASHA
CHRONO CROSS
for ADULT ONLY!!

